

# 私邸としての「構え」を極める。

ただいま、と扉を開けるほんの少し前に、  
ああ、わが家に帰ってきたな…と安堵の気持ちに包まれる。  
共用廊下と玄関をつなぐ「玄関アルコーブ」は、  
たった数歩の小さな空間ですが、  
ONからOFFへの自然な切り替えや  
風格のある邸宅感の演出など、  
さまざまな可能性を秘めています。  
屋内廊下のホテルライクなマンションが増えるなか、  
存在感を高めつつある「玄関アルコーブ」。  
そこに込められた想いや知られざる工夫について、  
三人の若きプロフェッショナルが熱く語ります。

名古屋駅にほど近いグランドメゾン。メタリック調の仕上げとスタイリッシュなディテールのデザインが、都心にふさわしい「わが家の顔」を演出します。  
(GM名駅三丁目/愛知県)



